

## 転編入許可式での学校長式辞（令和6年9月1日）

毎年のように暑さに関わる記録が更新されますが、今年も大変暑い夏となりました。また、先週は台風の進路にやきもきする日が続きました。

そうした中、本日、ここ兵庫県立青雲高等学校に新たに23名の生徒を迎え入れる令和6年度転入学許可式を開けることに大いに喜びを感じます。

保護者の皆さま、本日は転入学許可式に出席いただきありがとうございます。お礼を申し上げます。

さて、さきほど転入学を許可した23名の皆さん、ようこそ青雲高校へ。皆さんは、様々な理由があり前籍校を離れることとなりました。学校に登校できないことに、大いに悩んだことと思います。でも、決して恥ずかしいことはありません。私は、皆さんが、学校へ行く意味とは何か、自分がやりたい姿とはどのようなものかと真剣に考え、思い悩み、さらに考えを深める、そんな時間を過ごされたと考えます。そして、そんな時間を過ごされた皆さんは、とても得がたい経験をした人と考えます。

それでも、こうして、新しい環境に飛び込むことは、期待と不安が入り混じるものです。しかし、今日のこの日が皆さんの成長にとって大きな一歩となることを確信しています。

次に、通信制高校の特長についてお話しします。通信制高校では、自分のペースで学ぶことができる柔軟な学習環境が整っています。これは、皆さんが自分の興味や生活スタイルに合わせて学びを進めることができるという大きな利点です。しかし、それだけに、自主性と自己管理という学びの姿勢がとても求められます。ぜひ、自分で計画を立て、目標を設定し、それを達成する喜びを感じてください。これが達成できたならば、皆さんの将来に役立つスキルが一つ身についたこととなります。

もし、皆さんが困ったときや悩んだときには、先生にいつでも相談してください。一人で抱え込まず、積極的にサポートを求めてください。本校にはしっかりとしたサポート体制がありますので安心してください。

最後に、皆さんへの期待です。本校のHPには「雲外蒼天」～雲の上には青い空がある！希望を持って飛び立とう！～と本校生への呼びかけが掲げられています。これからの学びを通じて、自分自身を見つめ直し、新しい挑戦に取り組んでください。失敗を恐れず、前向きに進んでいってください。雲を突き抜けてください。皆さんの成長を心から応援しています。一緒に素晴らしい時間を作り上げていきましょう。

令和6年9月1日

兵庫県立青雲高等学校長  
三原慎吾